

# みどり

夏  
No.153



Café Ehrismann  
7/22(Sat) オープン1周年



横浜山手西洋館カフェ巡り ☕

# 横浜山手西洋館カフェ巡り



横浜の山手の丘に佇む西洋館は、公園エリアごとにそれぞれカフェを併設しています。カフェで優雅なティータイムを楽しみながら、ゆったりと7つの西洋館を巡ってみませんか。

7館見学ルートいろいろ

徒歩ルート  
バスルート  
猛暑日はバスの利用をおすすめします。(神奈川中央交通)

JR「石川町」駅(元町口・南口)  
約5分 大丸谷坂  
約15分 山手本通り  
約3分

山手イタリア山庭園エリア (中区山手町16)

外交官の家  
「イタリア山庭園前」

元町公園エリア (中区元町1-77-4)

パーリック・ホール  
エリスマン邸  
山手234番館  
「元町公園前」

港の見える丘公園エリア (中区山手町111)

横浜市イギリス館  
山手111番館  
「港の見える丘公園前」

アメリカ山公園を通り 約3分  
約4分 山手本通り  
約7分 谷戸坂  
約3分 桜木町駅前

6番出口 (アメリカ山公園口)  
5番出口 (元町口)  
5番出口すぐ  
「元町入口」  
保土ヶ谷駅 東口行

## Café Ehrismann (カフェ エリスマン)

エリスマン邸



元町公園エリア



ホットコーヒー 600円



グラシオアイス ワッフル添え 700円



ポロネーゼ・牛の赤ワイン煮添え 1,400円



エリスマンブレンドレギュラーコーヒー豆 100g 1,200円

お土産にどうぞ。



アイスカフェラテ 700円

編集部おすすめドリンク。ミルクがたっぷり入っています！

エリスマン邸は、「近代建築の父」といわれるチェコ人の建築家アントニン・レーモンド氏の設計により、1925～1926年(大正14～15年)にかけて建てられ、生糸貿易商社シーベルヘグナー商会の横浜支配人格として活躍した、スイス生まれのフリッツ・エリスマン氏の邸宅でした。当時の厨房部分を現在カフェとして利用しています。また、エリスマン氏の夫人が日本人だったこともあり、厨房と和館がつながっていました。

昨年夏に「Café Ehrismann」はオープンしました。西洋の雰囲気と大正ロマンを感じる店内の窓際席からは元町公園の緑を眺めることができ、まるで海外の避暑地にいるような、ゆったりとした時間を過ごせます。

看板メニューの深煎りコーヒーは、エチオピア・コロンビア・ブラジルの3種類の豆をオリジナルでブレンドし、豆の焙煎から行っている本格派です。ポロネーゼなどのフードメニューやグラシオアイスなどのデザートメニューも揃っています。手書きの器も注目のポイント。中でもオリジナルプレート“瑠璃の花えみ”は、食べ終わった後に小さなサプライズが待っています。



見上げるとレトロな時計

施設情報 店内18席  
支払方法 現金・クレジット・電子マネー可  
営業時間 10:00～16:00(ラストオーダー15:30)  
休業日 第2水曜日(休日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)  
問合せ先 080-7067-7056(予約は承っておりません)

## ブラフガーデンカフェ

外交官の家



外交官の家は、教師として来日し、後に建築家として活躍したアメリカ人のJ.M.ガーディナー氏の設計により、明治政府の外交官内田定植氏の邸宅として、1910年(明治43年)に東京渋谷の南平台に建てられました。その後1997年(平成9年)に山手イタリア山庭園に移築復原し一般公開されたとともに、国の重要文化財に指定されました。

その付属棟にカフェがあり、テラスから横浜ベイブリッジやみなとみらい21地区が見渡せます。目の前には、四季折々の花が植栽された幾何学式の花壇や、噴水や水の流れるも楽しみ、季節を感じながら、優雅なひと時を過ごせます。

夏ののどを潤すドリンクとして、英国生まれのハーブドリンク“コーディアル(エルダーフラワー)”は、体に溜まった毒素の排出を助けるとされています。その他、コーヒーや紅茶はもちろんのこと、フードメニューやケーキ、アルコール飲料も楽しめます。

山手イタリア山庭園エリア



コーディアル(エルダーフラワー) 600円



ビーフステーキプレート(ドリンク付き) 1,600円

施設情報 店内18席、テラス席あり(テラス席はペット同伴可)  
支払方法 現金のみ(先払い制)  
営業時間 10:00～16:30(ラストオーダー16:15)  
休業日 第4水曜日(休日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)  
問合せ先 070-6637-9125(予約は承っておりません)

## カフェ・ザ・ローズ

山手111番館



「夏季限定」アイスローズティー 850円



ローズソフト 500円



山手111番館は、横浜を中心に数多くの作品を残しているアメリカ人の建築家J.H.モーガン氏の設計により、アメリカ人ラフィン氏の住宅として建設され、地階がRC壁構造、地上が木造2階建ての寄棟造りです。1926年(大正15年)の創建当時、ランドリールームや使用人部屋、和室などがあった地階部分を、現在はカフェとして利用しています。

テラス席からは、港の見える丘公園のローズガーデンが見渡せ、バラが最盛期を迎える春と秋は特に美しい光景が目の前に広がります。

テイクアウトもできるローズソフトは、上質なミルクに無農薬栽培された国産のバラを使ったローズペーストが練り込まれていて、芳醇な香りが口の中に広がります。また、可愛いバラ型の氷入りの夏季限定アイスローズティーは、数量限定で7月初旬から9月中旬頃まで楽しめます。

施設情報 店内30席、テラス席あり(テラス席はペット同伴可)  
支払方法 現金のみ(先払い制)  
営業時間 10:00～17:00(ラストオーダー16:30)  
休業日 第2水曜日(休日の場合は翌日)、年末年始(12/29～1/3)  
問合せ先 045-622-3332(予約は承っておりません)

8月

毎週土日、  
11日(金・祝)

9:30~20:30  
最終入園時間は  
園によって異なります

# よこはま 夜の動物園 2023

空の色が変わるころ  
首を長くして  
待ってるよ!

## よこはま動物園ズーラシア

旭区上白根町 1175-1 045(959)1000

### 入園料

一般 800円 / 中人・高校生 300円 / 小・中学生 200円  
毎週土曜日は、小・中・高校生は無料(要学生証等)

最終入園時間 19:00

## 野毛山動物園

西区老松町 63-10 045(231)1307

### 入園料

無料

最終入園時間 20:00

## 金沢動物園

金沢区釜利谷東 5-15-1 045(783)9100

### 入園料

一般 500円 / 中人・高校生 300円 / 小・中学生 200円  
毎週土曜日は、小・中・高校生は無料(要学生証等)

最終入園時間 19:30

・よこはま動物園 運営名/(公財)横浜市の協会 種別/展示 51-0003  
登録年月日/1979.9.31(展示) 有効期間/無期 2 取扱責任者/田島 隆夫、栗田 英治、滝辺 聡史

・野毛山動物園 運営名/(公財)横浜市の協会 種別/展示 20-0129  
登録年月日/1911.11(展示) 有効期間/無期 1.10 取扱責任者/川口 英治

・金沢動物園 運営名/(公財)横浜市の協会 種別/展示 70-0077  
登録年月日/H20.3.6(展示) 有効期間/1910.3.5 取扱責任者/田嶋一洋

## グリーン × EXPO 2027 通信 第1回

2027年3月、横浜市旭区・瀬谷区にまたがる旧上瀬谷通信施設で、花・緑・農・食の国際園芸博覧会「GREEN × EXPO 2027」を開催します。A1クラスの国際園芸博覧会は、日本では1990年大阪花の万博以来、37年ぶりの開催であり、横浜で開催される初めての万博です。

テーマは、「幸せを創る明日の風景」。花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる社会の創造を提案し、横浜から明日に向けた友好と平和のメッセージを発信します。

(公社)2027年国際園芸博覧会協会では、2022年秋に公式ロゴマークを公募し、2023年4月に決定しました。木の葉や花びらが重なり合い、私たちの暮らしに様々な幸福を積み重ねている様子を表現しています。

2023年1月には基本計画を発表し、開催に向けて準備を加速しています。

詳しくは、Webサイト等をご覧ください。

【問合せ先】(公社)2027年国際園芸博覧会協会(事務局) TEL:045-307-2027



## 基金 だより

「よこはま緑の街づくり基金」は横浜市内の民有地の緑化を市民の皆様の手によって進めるために市民・企業・団体等からの寄付を積み立て、その運用益で市民の皆様の緑化活動を支援しています。

令和5年2月1日~令和5年4月30日に寄付をいただいた団体(順不同、敬称略)

東芝ビジネスエキスパート株式会社、リサイクル運動市民の会、横浜市グリーン事業協同組合、株式会社レイン、キナリノ縁株式会社、株式会社テイクフォー、花やぐまち助成事業利用団体の皆様、市内募金箱ご協力の皆様

令和5年4月30日までの積み立て総額は2,700,887,663円です。

区役所等に募金箱を設置しています。



基金の果実(利息)は、市民の皆様の緑化活動に活かされています。

よこはま緑の街づくり基金にご協力をお願いします。(ご寄付は税制上の優遇措置が適用されます)

【緑化支援内容の一例】令和4年度実績



生垣 4軒 52.7m



記念植樹 1本



花苗 97,930鉢、球根 19,529球、種袋 4,760袋 (のべ1,077団体)

### ●寄付金の振込先

横浜銀行本店 普通No.0381642

受取人:(公財)横浜市緑の協会

### ●問合せ先

(公財)横浜市緑の協会 緑化推進課

TEL:045-228-9470 FAX:045-641-0821

季刊誌みどり 夏号 2023年7月1日発行

編集発行/公益財団法人 横浜市緑の協会

〒231-0021 横浜市中区日本大通58 日本大通ビル2階

TEL:045-228-9420 FAX:045-680-2031

デザイン・印刷/善友印刷株式会社



◀ 季刊誌みどリアンケート  
実施中

横浜市SDGs認証制度

